

3類型	農林水産物、観光資源	通巻番号	8-19-008
地域資源名	ひらめ・いか等の水産物、農産物 長崎の教会群とキリスト教関連遺産他	認定日	平成19年10月12日
地域	長崎県平戸市	所管省庁	農林水産省、経済産業省、 国土交通省

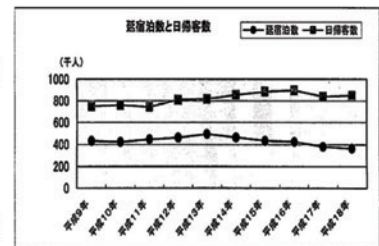
事業名：平戸ATA(エリア・ツーリズム・エージェント)構築事業

会社名：株式会社平戸観光ホテル
(共同申請者：(有)旗松亭、(株)ニュー平戸海上ホテル)
連絡先：TEL:0950-23-2111
FAX:0950-24-2114

所在地：長崎県平戸市川内町55
HP: <http://www.hotelranpu.com/>

事業概要(新たな活用の視点)

・平戸への観光客数は、年間120万人となり地元の主要産業として平戸の経済を支えているところであるが、宿泊客数は36.4万人(H18年)で対前年比▲4.6%となるなど減少傾向が続いており、宿泊施設を取り巻く環境は厳しい状況が続いている。
・宿泊客減少に歯止めをかけるため、資本関係のない複数のホテルが部屋や風呂・食事など相互の魅力を補完しつつ、共同で観光客にサービス・旅行商品を開発し、インターネットを活用した「仮想旅館」を構築する。



(出典：平成18年平戸市観光統計)



田平天主堂



漁業体験風景

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・資本関係のない3つの宿が、旅行業登録をしている地元の観光協会と連携し、独自の体験や食事等のサービスを開発。また、インターネットを活用した「仮想旅館」(宿や食事、体験等)について、顧客自身が観光商品・サービスを選択し、旅行を組立てることが可能となるシステムを構築し、域外への観光商品の情報発信・販路開拓を行う。

◆市場性

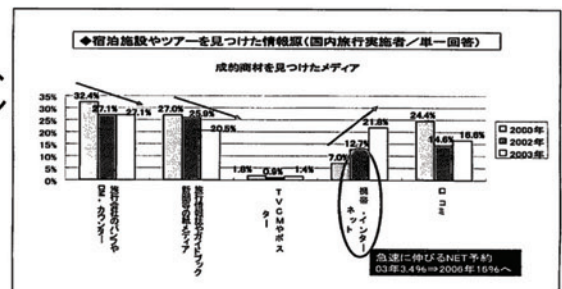
・旅行市場が団体から個人旅行に移行する中、インターネットを通じた、顧客から宿等への直接予約が急増中。
・今回事業での体験や宿泊等多様な観光商品を内容とした「仮想旅館」は、宿泊客の滞在期間の増加を期待。

◆販路

・インターネットを活用した販路拡大を図るとともに、交通機関や大手の旅行代理店に対するプロモーションを実施。

地域資源における関係事業者との連携

・交通機関や漁協・農協、ガイド組織やキリスト教長崎司教区、神楽保存会等歴史文化団体等との連携



(出典：経済産業省 電子商取引に関する実態・市場規模調査)